

看護教育研究学会 2024年研修会

- 日時：9月14日（土）
- 会場：日本大学文理学部本館1階ラーニングコモンズ（東京都世田谷区）
- テーマ：発達障害傾向のある人を理解し、看護教育に生かす
- プログラム：講演 渡邊慶一郎（東京大学相談支援研究開発センター教授）、若杉美樹（東京大学相談支援研究開発センター特任助教）／ディスカッション
- 定員：30名（先着順）
- 参加申込締切：9月2日（月）
- 参加費：会員は無料、非会員3000円
- 問い合わせ先：看護教育研究学会
E-mail：info@nihonkango.jp
URL：http://nihonkango.jp/seminar.html

日本家族看護学会第31回学術集会 （ハイブリッド開催）

- 日時：現地会場 9月14日（土）～15日（日）
一部オンデマンド配信
- 会場：鎌倉芸術館（神奈川県鎌倉市）
- テーマ：いま、語り合おう！臨床家の実践知、研究者の探究知、そして家族の体験知——ダイナミックな融合をめざして
- プログラム：学術集会長講演「いま、語り合おう！家族看護の知のトライアングル」井上玲子（東海大学大学院医学研究科看護学専攻）／特別講演「お産の現場から家族の魅力を探る」井上裕美（湘南鎌倉総合病院産婦人科）／シンポジウム1「日本文化から家族看護の高度実践をデザインする」西村ちえ（ハワイ州聖カトリック、Family Nurse Practitioner）、ヴァンオメン里香（元クイーンズメディカルセンター、Adult-Gerontology Clinical Nurse Specialist）、高見紀子（北里大学病院、家族支援専門看護師）／2「災害に備える——認知症の高齢者と家族を地域で支える」栗田駿一郎（日本医療政策機構）、久保田千景（鈴鹿医療科学大学保健衛生学部救急救命学科）、安武綾（熊本県立大学総合管理学部総合管理学科）／30周年記念企画「家族の変容にどう向き合うか」上別府圭子（国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健医療学専攻）、山元一（慶應義塾大学法科大学院法務研究科）／教育講演1「プライマリ・ケアにおける家族支援——巣立ちから看取りまで」若林英樹（三重大学医学部名張地域医療学講座）／2「臨床家の感性を磨く」小林隆児（感性教育臨床研究所）／市民公開講座「今、語り合おう！ボタンでつながる家族と医療者のチームワーク」塚原直貴（2008年北京オリンピック銀メダリスト）／家族会企画「いま、語り合おう！専門職と家族のコラボレーション」岡知史（上智大学総合人間学部社会福祉学科）、小松守也（特定非営利活動法人横須賀つばさの会）、矢村美穂子（日本ALS協会支部）、伊藤麻衣（小児がん患者会ネットワーク和楽～waraku～）／【オ

ンデマンド配信】講義「周産期の家族とメンタルヘルス」新井陽子（群馬大学大学院保健学研究科看護学専攻）／「特定妊婦の出産・育児——妊婦を取り巻く家族への支援」井上尚子（秦野市役所こども健康部、保健師）／「NVivoを用いたフォーカスグループインタビューの分析例」佐藤正美（東京慈恵医科大学医学部看護学科）／「量的研究の事例から紐解く『患者と家族の健康』と『健康に関連する要因』の探究」友滝愛（東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター）／ほか

- 事前参加登録期間：[事前参加登録] 9月13日（金）24:00まで、[当日参加登録] 9月14日（土）6:00～10月31日（木）15:00
- 参加登録方法：下記Webサイトの参加登録フォームより
URL：https://gakkai.macc.jp/jarfn/31/
- 参加費：[事前登録] 会員1万円、非会員1万1000円、学生（院生を除く）1000円、[当日以降登録] 会員1万1000円、非会員1万2000円、学生（院生を除く）2000円
※学生は、登録時に学生証の添付
- 問い合わせ先：運営事務局
株式会社MAコンベンションコンサルティング
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402
TEL: 03-5275-1191 FAX: 03-5275-1192
E-mail：jarfn31@macc.jp
URL：http://jarfn31.umin.jp/

第29回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 （ハイブリッド開催）

- 日時：現地会場 9月21日（土）～22日（日）
オンデマンド配信 後日
- 会場：国立京都国際会館（京都市左京区）
- テーマ：糖尿病看護のカタチ——伝承と創出
- プログラム：基調講演「ケアのわざとその継承——守破離の知恵から」西平直（上智大学グリーンケア研究所）／特別講演「地域における糖尿病療養支援の強化」福井トシ子（国際医療福祉大学大学院保健医療学専攻看護学分野）／「AI・ビッグデータが拓く医療の新しいカタチ」奥野恭史（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻ビッグデータ医科学分野）／「DX時代の診療・看護の新しいカタチ」宮田俊男（早稲田大学理工学術院）／教育講演「アウトカムの創出：研究方法から実装まで」中山健夫（京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野）／「超高齢社会で求められるCKD/DKD診療の現状と課題」久米真司（滋賀医科大学内科学講座糖尿病内分泌・腎臓内科）／「運動不足・糖尿病から始まるサルコペニア・フレイル」石井好二郎（同志社大学スポーツ健康科学部）／「CGMの基礎と実臨床での応用」山崎真裕（京都第二赤十字病院 糖尿病内分泌・膠原病内科）／教育セミナー「JADENが創り上げてきた糖尿病透析予防看護の軌跡——それぞれの編

INFORMATION

み直しへ」青木美智子（千葉中央メディカルセンター看護部）／シンポジウム「マルチモビディティ時代のケア・コーディネーション」水野美華（原内科クリニック）、山崎優介（広島市立北部医療センター安佐市民病院看護部）、大橋奈美（医療法人ハートフリーやすらぎ）／「糖尿病患者のエンド・オブ・ライフケアを考える」杉本友紀（慶應義塾大学病院看護部）、宮田瑛美（淀川キリスト教病院看護部）、豊島麻美（武蔵野赤十字訪問看護ステーション）／「就労している糖尿病患者を支える新しい連携の創出に向けて」鍵本伸二（かぎもとクリニック）、八田告（八田内科医院）、木本知子（大津市保健所健康推進課）、渡邊弘人（阪急阪神ホールディングス株式会社）／「1型糖尿病の療養支援における新しいカタチ——最新の知見を踏まえて」（日本糖尿病療養指導士（CDEJ）認定機構合同シンポジウム）前田泰孝（南昌江内科クリニック）、小出恵子（永寿総合病院糖尿病臨床研究センター）、上野美保（澤木内科・糖尿病クリニック）、角出孝子（舞鶴赤十字病院）、土田由紀子（東京女子医科大学糖尿病センター）／委員会企画シンポジウム「糖尿病療養支援におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）——『これからの時代』の療養支援を考えよう！」（国際交流委員会共催）Professor Sophia Hu（Department of Nursing, National Yang Ming Chiao Tung University）、Dr. Zhang Ning（Nanjing Drum Tower Hospital）、水野美華（原内科クリニック）／ミニレクチャー「病みの軌跡」黒江ゆり子（関西看護医療大学看護学研究科）／「自己効力感」安酸史子（日本赤十字北海道看護大学看護学部）／「スティグマ」加藤明日香（東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻）／「看護における連続性」河井伸子（大手前大学国際看護学部）／「看護の教育的かわりモデル」河口てる子（聖隷クリストファー大学看護学部）／「エンド・オブ・ライフケア」谷本真理子（東京医療保健大学医療保健学部）／「セルフケア能力」本庄恵子（日本赤十字看護大学看護学部）／「ストレスとコーピング」任和子（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻）／ワークショップ「看護師および患者教育に活用するファシリテーション」内藤知佐子（愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター）／ほか

- 参加登録期間：[早割参加登録] 8月9日（金）正午まで、[参加登録] 8月9日（金）正午～11月18日（月）正午
- 参加登録方法：下記Webサイトの手順に沿って登録
URL：http://jaden29.umin.jp/registration.html
- 参加費：[早割参加登録] 会員7000円、非会員1万円、学生3000円、[参加登録] 会員9000円、非会員1万2000円、学生4000円
- 問い合わせ先：運営事務局
株式会社インターグループ内
〒531-0072 大阪市北区豊崎三丁目20-1 インターグループビル
TEL: 06-6372-9345
Email: jaden29@intergroup.co.jp
URL: http://jaden29.umin.jp/index.html

第29回聖路加看護学会学術大会

- 日時：9月28日（土）
- 会場：聖路加国際大学（東京都中央区）
- テーマ：看護のダイバーシティを拓く——守る価値観と変える価値観
- プログラム：大会長講演「看護の多様な働き方の現状」野崎真奈美（順天堂大学大学院）／特別講演「変わらない看護の価値」菱沼典子（聖路加国際大学名誉教授）／シンポジウムA「働き方の多様性について考える」中村富士美（市立青梅総合医療センター）、大平智社緒（株式会社Rings Care）、小平愛子・ミッシェル（Johns Hopkins Hospital）／シンポジウムB「看護として残すものと手放すものとは何か、これからの看護教育を考える」八木街子（自治医科大学看護師特定行為研修センター）、加藤木真史（神奈川県立保健福祉大学）、西村礼子（東京医療保健大学・大学院）／ミニ講座「看護師が行う化粧ケアの実際」大平智社緒（株式会社Rings Care）／「地域医療における訪問看護師の可能性」饗庭康太郎（株式会社Being TSUKASA 訪問看護ステーション）／「XR（Extended Reality）の活用が看護学教育にもたらすもの」合田友美（千里金蘭大学）
- 事前参加登録期間：8月30日（金）17:00まで
- 参加登録方法：下記Webサイトの参加申込フォームより
- 参加費：[事前参加登録] 会員6000円、非会員7000円、大学院生3000円（学生証を確認）、卒業研究等発表者3000円（演題登録が必要）、学部学生は無料（学生証を確認）
- 問い合わせ先：学術大会事務局
順天堂大学 医療看護学部内
E-mail: 29slnr@gmail.com
URL: https://sites.google.com/view/slnr29--test/

第18回看護教育研究学会学術集会

- 日時：10月19日（土）
- 会場：日本大学文理学部百周年記念館2階国際会議場（東京都世田谷区）
- テーマ：変革の時代における看護教育——デジタルトランスフォーメーションと看護のこころ
- プログラム：学術集会会長講演 平川美和子（帝京平成大学ヒューマンケア学部教授）／特別講演「“看護”は教えることができるのか？」浅田匡（早稲田大学人間科学学術院人文科学部教授）／ほか
- 参加費：[事前申込] 5500円、[当日] 6000円、学生（大学院生を含む）1000円（当日、学生証の提示）
- 事前申込および支払期限：9月30日（月）
- 問い合わせ先：看護教育研究学会
E-mail: info@nihonkango.jp
URL: http://nihonkango.jp/conference.html

※掲載している情報は6月30日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。